



# \*話題がいっぱい! なかゆこい\*



## 7月26日 2013てだこレディ決定

てだこまつりで今年の「てだこレディ」が紹介されました。3人は市民の花オオバナアリアケカズラをイメージした黄色の衣装に身を包み「市の活性化のため、浦添の特産品、浦添市の歴史・文化などをPRしていきたい」と意気込みを語りました。

サンフラワー 村山 りんさん  
ゴールデンカップ 長勢 恵理さん  
ホワイトリリー 仲座 杏奈さん

3人は一年間、市の親善大使として活動します。



## 7月31日 来館者数100万人目達成!

市立図書館は、平成20年に来館者数管理のためのICゲートを設置し、約5年が経過した7月31日に来館者数100万人を達成しました。

当日は、記念式典が開催され、100万人目の来館者高那李乃さん(浦添小6年)は「びっくりしたけど、とても嬉しい」と笑顔で認定証と記念品を受け取りました。週に3日は図書館を利用する高那さんのお勧めの本は「夢の守り人」で、是非読んでほしいと本の楽しさを語っていました。



## 8月3日 8月は浦添市ボランティア月間! 誰もが安心して暮らせるまちづくり

8月3日、第16回うらそえボランティアまつりが、浦添市役所1階ホールと市民広場で行われました。

開会式では、市長による「市民ぐるみのボランティア宣言」が発せられ、まちづくりには市民一人一人がボランティア活動に参加することが重要だと、呼びかけました。

まつりでは、ステージイベント、手話・点字・音訳体験、パネル展など多くの催しがあり、車イス体験をした小学生は、「腕がタイヤに当たり痛いし、降りるときは難しかった」と利用者の気持ちが少しわかったようでした。



## 8月10日 日頃の活動の成果を楽しく披露!

8月10日、中央公民館分館で第6回こどもフェスタが開催され、お菓子販売、折り紙体験、バルーンアート、作品展示などの催しがありました。

舞台発表では、日頃分館を利用している子ども達が、活動の成果を思いっきり発揮しました。会場には、多くの家族連れが来場し、子ども達の真剣な演舞に、温かい声援を送りました。

出演した児童からは「緊張したけど、間違えずにできて楽しかった」と笑顔がこぼれていました。



## 8月16日 税金の徴収率向上を目指して!

県税事務所職員が市町村の市県民税徴収率向上のため、市と協働で徴収対策チームを結成しました。県内でも高い徴収率を誇る浦添市が県税事務所職員とチームを組むことで、お互いの徴収技術を高め合うことが期待されます。市長は「職員の日々の努力によって悪質な滞納の整理ができています。市と県お互いの知恵をいかして更に頑張りたい」と激励しました。辞令を受けた職員は約半年間市職員とともに徴収率アップを目指します。



## 7月12日 ピアノを使って音楽の楽しさを浦城っ子へ

ピアニストの新崎誠実さんによるピアノを用いた出前コンサートが浦城っ子児童センターで開催され約50人の児童が参加しました。新崎さんは、ショパンの「子犬のワルツ」など6曲を披露し、曲の合間にはピアノや音楽に関するクイズを出題したりピアノの内部を公開したりして様々なアプローチで子ども達に音楽の楽しさを伝えました。

子ども達は、新崎さんを通じて、音楽の楽しみ方、感じ方に触れ大満足の様子でした。



## 7月29日 浦添タイガース優勝報告

第116回沖縄県学童軟式野球大会で浦添ブロック代表の浦添タイガースが優勝を果し、県代表として8月に鹿児島県で行われる九州大会に出場します。

優勝報告でチーム代表の銘苅清太さんは「九州大会では沖縄県代表として恥じないよう頑張ります」と力強く挨拶しました。市長は「優勝おめでとうございます。必ず結果はついてきます。県代表として頑張ってください」と激励しました。

